

令和元（平成三十一）年度仏教学部彙報

◇令和元（平成三十一）年度仏教学部開講科目

科目名、必・選区分は平成二十六年年度以降入学生、「（）」は平成二十五年度以前の科目名

同 海老澤早苗
同 清野 宏道
同 館 隆志
同 西澤まゆみ
同 吉村 誠
同 四津谷孝道
同 松田 陽志
同 山口 弘江
同 加納 和雄
同 角田 泰隆・松田 陽志
同 角田 泰隆・岩永 正晴
同 晴山 俊英・大澤 邦由
同 徳野 崇行
同 矢野 秀武
同 飯塚 大展
同 池田練太郎
同 石井 公成
同（海外における禪の受容） 石井 清純
同（正法眼蔵聞解） 岩永 正晴
同（三論玄義） 奥野 光賢

【禅学科・仏教学科共通】

○宗教教育科目

《必修》

仏教と人間

熊本 英人
吉村 誠

《選択》

坐禅（半期）

石井 清純・熊本 英人
角田 泰隆・熊本 英人

同

文化と宗教

松田 陽志・大澤 邦由
木村 誠司

○専門教育科目

《必修》

仏教学入門

池田練太郎
晴山 俊英

同

仏教漢文入門

山口 弘江

同（インド思想史・文化史） 金沢 篤
同（俱舍論） 木村 誠司
同（近現代の曹洞宗） 熊本 英人
同（中世曹洞宗伝記史料） 佐藤 秀孝
同（正法眼蔵） 角田 泰隆
同（宗教儀礼） 長谷部八朗
同（梵網経大戒訣或問） 晴山 俊英
同（宗統復古運動関係文献） 松田 陽志
同（唯識二十論） 松本 史朗
同（日本美術史） 村松 哲文
同（大唐大慈恩寺三蔵法師伝） 吉村 誠
同（中観思想） 四津谷孝道
同（楞伽師資記） 程 正
同（民俗宗教論） 徳野 崇行
同（維摩経文疏） 山口 弘江
同（宝性論梵文精読） 加納 和雄
同（楞嚴経） 大澤 邦由

演習Ⅱ（演習Ⅰに準ず）

《選択必修》

インド仏教史

中国仏教史

日本仏教史

中国禅宗史

日本禅宗史	佐藤 秀孝	禅美術	村松 哲文	青少年問題研究	讚岐真佐子
東南アジア仏教史	古山 健一	禅心理学	加藤 博己	宗教法概説	村上 興匡
チベット仏教史	四津谷孝道	仏教文献学	飯塚 大展	禅学特講ⅠA	休 講
韓国仏教史	石井 公成	仏教民俗学	徳野 崇行	禅学特講ⅡB	休 講
パリ語初級	矢島 道彦	仏教と社会	熊本 英人	禅学特講ⅢA	廣瀬 良文
サンスクリット語初級	金沢 篤	原始仏教	池田練太郎	禅学特講ⅣB	廣瀬 良文
チベット語初級	松本 史朗	浄土学概論	休講(隔年)	仏教特講ⅠA	李 子捷
漢文講読Ⅰ	小川 隆	真宗学概論	前田 壽雄	仏教特講ⅡB	李 子捷
宗教学史	村上 晶	真言学概論	休講(隔年)	仏教特講ⅢA	休 講
仏教美術史	村松 哲文	日蓮教学概論	三輪 是法	仏教特講ⅣB	休 講
インド哲学史	金沢 篤	神道概説	休講(隔年)	坐禅Ⅱ	佐藤 秀孝・徳野 崇行
中国哲学史	前川 亨	新宗教概説	加藤 之晴	仏教学セミナー	村松 哲文
宗教学研究	西村 明	キリスト教概論	土居 由美	同	程 正
仏教美術研究	鈴木 泉	イスラム教概論	矢口 直英	同	山口 弘江
漢文講読Ⅱ	休 講	哲学概説	滝沢 正之	同	徳野 崇行
英文仏書講読	木村 誠司	宗教哲学	河谷 淳	同	大澤 邦由
《選択》		パリ語上級	河谷 淳		
仏教文化史	加納 和雄	サンスクリット語上級	矢島 道彦		
禅文化史	大澤 邦由	チベット語上級	金沢 篤	《必修》	石井 清純
インド仏教思想史	松本 史朗	法式実習	松本 史朗	禅思想概説	
中国仏教思想史	奥野 光賢	漢詩作法	角田 泰隆	《選択必修》	
日本仏教思想史	前川 健一	書道	堀川 貴司	禅学研究A (仏教語・禅語解説)	松田 陽志
日用経典	奥野 光賢	宗教教育	綾部 宏行	禅学研究B (仏典・禅籍解説)	岩永 正晴
			永井 俊道	禅学研究C (仏教・禅教団論)	佐藤 秀孝

禅籍講読Ⅰ（中国初期禅宗文献）程 正

禅籍講読Ⅱ（弁道法）晴山 俊英

禅籍講読Ⅲ（義譜録大行国師語録）石井 清純

《選択》

仏教研究A（仏教語・禅語解説）四津谷孝道

仏教研究B（仏典・禅籍解説）奥野 光賢

仏教研究C（仏教・禅教団論）池田練太郎

仏典講読Ⅰ（大智度論）吉村 誠

仏典講読Ⅱ（天台小止観）山口 弘江

仏典講読Ⅲ（發物御聖子夜學講）飯塚 大展

【仏教学科】

《必修》

仏教思想概説

《選択必修》

*【禅学科】《選択》に同じ

*【禅学科】《選択必修》に同じ

◇教員消息

▽藤井淳准教授は、平成三十一年四月一日から在外研究のため、ドイツ・ハイデルベルグ大学で研究されることとなった。

◇教員出版書目

▽船山徹（編）石井公成（共著）『シリーズ実践仏教4 教えを信じ、教えを笑う』臨川書店、二〇二〇年二月

▽石井清純（著）『禅ってなんだろう？—あなたと知りたい身心を調えるおしえ』平凡社、二〇二〇年三月

◇海外出張

▽山口弘江准教授は、令和元年六月三日から五日に中国の五台山で開催された「亦僧亦俗、自内及外・東亜大視野下的仏教と教育」シンポジウムに参加し、発表した。

▽加納和雄准教授は、令和元年七月十一日から二二日にハンブルグ大学及びウィーン大学に出張し、発表した。
▽石井公成教授は、令和元年十月二十日から二十二日に台湾中央研究院で開催された「仏教現代化在台湾的發展・探索宗教哲学的可能性」シンポジウムに参加し、講演した。
▽石井公成教授は、令和元年十月三十一

日から十一月四日に中国人民大学及び北京大学に出張し、講演した。

▽加納和雄准教授は、令和元年十一月十六日から二十五日にオーストリア科学アカデミーに出張し、発表した。

▽山口弘江准教授は、令和元年十二月六日から九日に中国の北京大学で開催された「従天台到比叡：中・日・韓天台の伝播、互動と東亜社会」シンポジウムに参加し、発表した。

▽加納和雄准教授は、令和二年三月四日から十日にハンブルグ大学に出張し、講演した。

◇駒澤大学仏教学会消息

(1) 公開講演会

▽令和元年十一月十八日（月）

「菩薩と第二の転法輪」

東洋大学教授 渡辺 章悟

(2) 定例研究会

▽令和元年七月一日（月）

「江戸中期柳枝軒における曹洞宗門との御用関係―面山瑞方との親交に着目

して」

大学院博士後期課程 中野 何必

「近世後期武蔵国・相模国における秋葉
信仰の展開とその周辺」

大学院博士後期課程 武井 慎悟

「エンディング産業の展示会からみた
「新たな弔い」のかたち」

仏教学部准教授 徳野 崇行

《国内研修報告》

「三論宗関係典籍の文献問題」

仏教学部教授 奥野 光賢

▽令和元年十月二十八日（月）

「道元禅師の言語世界―『正法眼蔵』
における言語表現を中心として」

大学院博士後期課程 藤川 直子

「大乘の涅槃経における如来蔵思想―
近年の研究状況」

仏教学部准教授 加納 和雄